

環境白書の発刊に当たって

私たちのふるさと秋田県は、世界遺産の白神山地をはじめ、豊かな水と緑に恵まれており、その恩恵の下に様々な歴史・文化・伝統などが育まれてきました。私たちは、これらのすばらしい環境を守り、県民の貴重な財産として、将来の世代に引き継いでいかなければなりません。

しかしながら、このような恵まれた環境も、私たちの活動が便利で多様になる中で、多くの課題に直面しています。

とりわけ、地球温暖化は、現代に生きる私たちに課せられた最も大きな課題となっています。

また、大量消費・大量廃棄型の社会から環境負荷の少ない持続可能な循環型社会に転換していくための取組を推進しなければなりません。

これらの環境問題を解決していくためには、行政のみならず、県民・事業者の方々の皆さま一人ひとりの主体的な取組が不可欠です。

この環境白書は、平成 19 年度における本県の環境の現状と施策についてとりまとめたものです。本書を通じて多くの県民の皆さまに環境への理解と関心を高めていただき、全国に誇れる「水と緑の秋田」の実現を目指して、県民の皆さまとともに取り組んでいきたいと考えています。

平成 21 年 1 月

秋田県知事 寺田 典城